

営繕工事総合施工計画書作成例

令和5年4月

船橋市

はじめに

施工計画書は、受注者が実施する工事手法の概要を作成することにより、円滑な工事の促進を図るものである。公共建築工事標準仕様書1章1.2.2では「工事の着手に先立ち、工事の総合的な計画をまとめた施工計画書（総合施工計画書）を作成し、監督職員に提出する。」と規定している。

この「営繕工事総合施工計画書作成例」（以下「作成例」という。）は、総合施工計画書の標準的な作成方法を示したものである。

工事により内容（工事目的物・設計条件・現場条件等）が異なるため、この作成例を参考に、工事内容に即した施工計画書を作成すること。

また、作成例として示している図表等だけでなく、必要に応じて項目や文章等を加え、適切な施工計画書を作成すること。

工種別施工計画書の作成については、「建築（建築改修、電気設備、機械設備）工事監理指針」の工種別施工計画書への記載事項を参照すること。

なお、施工計画の内容に変更が生じた場合には、その都度当該工事に着手する前に変更に関する事項について、変更施工計画書を作成し提出すること。ただし、数量のわずかな増減等の軽微な変更で施工計画に大きく影響しない場合は、新たな変更施工計画書の作成を省略することができる。

（例：施工方法の変更を伴わない工事中の数量の増工や工期のわずかな変更）

営繕工事総合施工計画書作成例

目 次

- 1 総則
- 2 工事概要
- 3 工程計画
- 4 現場組織表
- 5 施工管理計画
- 6 安全管理
- 7 緊急時の体制及び対応
- 8 環境対策
- 9 共通仮設計画
- 10 再生資源の利用の促進と建設副産物の適正処理方法
- 11 その他

1. 総則

1-1 適用範囲

適用範囲を記載する。

[適用範囲記載例]

本施工計画書は、「船橋市〇〇工事」に適用する。

1-2 主な適用基準等

当該工事に適用する主な基準等を記載する。

[主な適用基準等記載例]

- ・設計図書（別冊の図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書）
- ・公共建築工事標準仕様書（〇〇工事編）〇〇年版
- ・公共建築改修工事標準仕様書（〇〇工事編）〇〇年版
- ・建築工事監理指針 〇〇年版
- ・建築改修工事監理指針 〇〇年版
- ・電気設備工事監理指針 〇〇年版
- ・機械設備工事監理指針 〇〇年版
- ・建築物解体工事共通仕様書 〇〇年版
- ・その他（〇〇）

1-3 主な関係法令等

当該工事に適用する主な関係法令等を記載する。

[主な関係法令等記載例]

- ・建築基準法関係
- ・消防法関係
- ・建設業法関係
- ・労働安全衛生法関係
- ・建設工事公衆災害防止対策要綱
- ・建設副産物適正処理推進要綱
- ・大気汚染防止法
- ・石綿障害予防規則
- ・その他（〇〇）

2. 工事概要

下記の内容程度を記載する。

[工事概要記載例]

工事名 ○○工事
工事場所 船橋市○○ (○○小学校内等)
工期 令和○○年○○月○○日から 令和○○年○○月○○日まで
請負代金額 ¥○○○, ○○○, ○○○円
発注者 ○○部○○課
TEL○○○-○○○-○○○○
受注者 ○○建設株式会社
所在地 ○○県○○市○○△△-△△番地
建物概要
・ 主要用途 : (学校、公民館、図書館等)
・ 構造 : (鉄筋コンクリート造、鉄骨造等)
・ 階数 : ○○階
留意すべき現場の状況
・ 施設の運営状況 (運営時間、児童の登校時間等)
・ 周辺環境、立地条件 (防火地域、騒音・振動規制等)
・ その他

工事内容

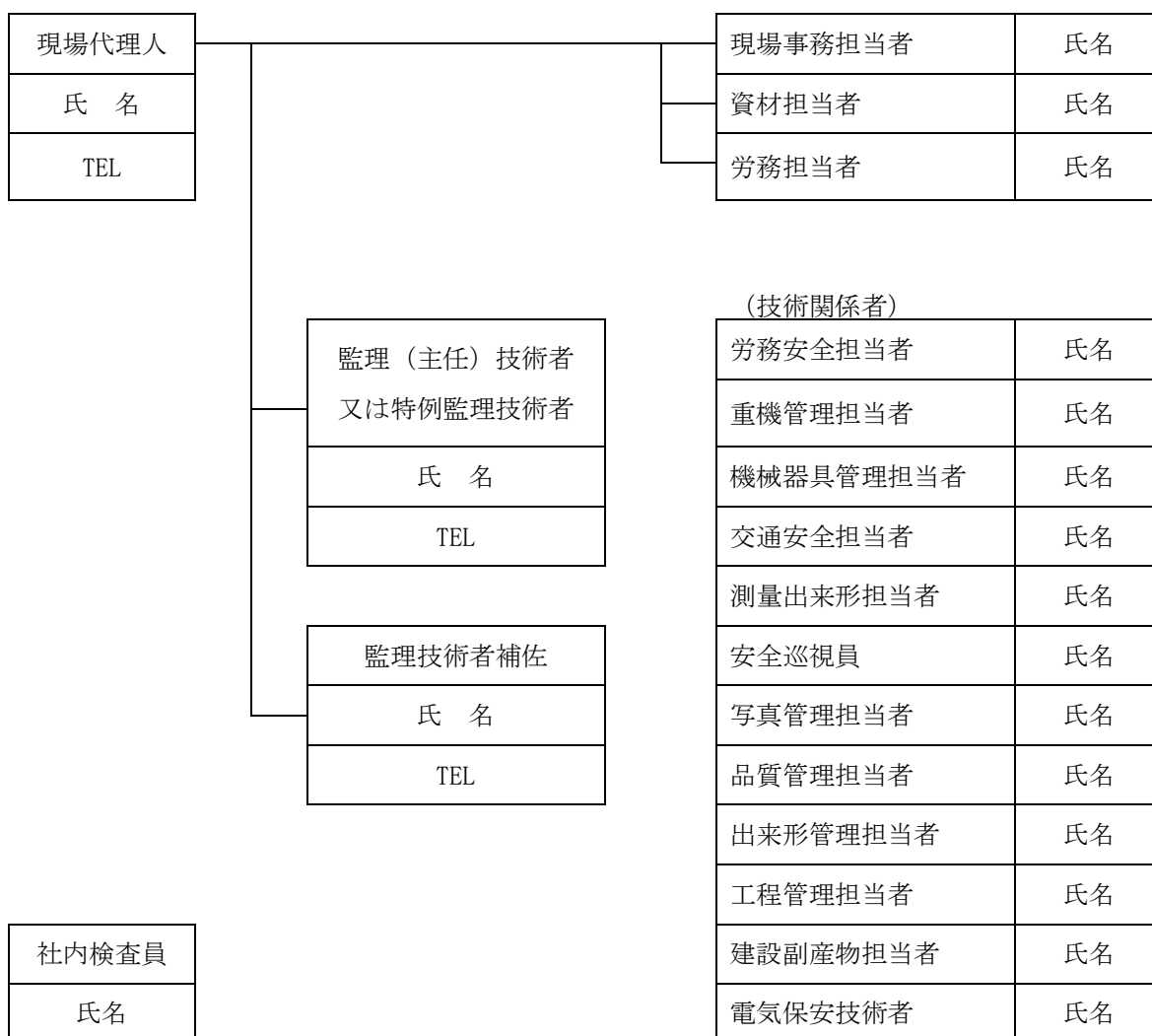
工種	作業内容
地業工事	・ 既成コンクリート杭 (○本、○φ、○m) の地業
コンクリート工事	・ 設計基準強度○N/mm ² のコンクリート打設
防水改修工事	・ 既存防水層等の撤去の上、塗膜防水材 (ウレタンゴム系) 塗りを行う。
外壁改修工事	・ 既存下地 (石綿含有建材) の撤去の上、複層仕上塗材 (防水形複層塗材 E) 塗りを行う。
○○工事	

4. 現場組織表

4-1 現場組織表

現場組織表は、現場における組織の編成及び命令系統並びに業務分担がわかるように記載し、監理（主任）技術者、専門技術者を置く工事についてはそれを記載する。

[現場組織表記載例]



5. 施工管理計画

5-1 工種別施工計画書作成・提出

当該工事に適用する工種別施工計画書作成・提出計画について記載する。

[工種別施工計画書作成・提出計画表記載例]

工種	提出予定時期
〇〇工事施工計画書	令和〇〇年〇〇月上旬

5-2 品質管理

当該工事に適用する品質管理計画について記載する。なお、工種別施工計画書に記載する場合は、本施工計画書への記載を省略してもよい。

[品質管理計画表記載例]

工種	管理（試験）項目	管理（試験）方法	規格値	試験基準
金属工事	あと施工アンカー	引張試験	確認強度以上	〇〇あたり〇本
〇〇工事				

(留意点)

- ① 必要な工種が記載されているか。
- ② 施工規模に見合った試験回数になっているか。
- ③ 管理（試験）方法は適切か。

5-3 出来形管理

当該工事に適用する出来形管理計画について記載する。なお、工種別施工計画書に記載する場合は、本施工計画書への記載を省略してもよい。

[出来形管理計画表記載例]

工種	測定項目	測定箇所	規格値	測定基準
金属工事（軽量鉄骨天井下地）	天井高さ	各室天井高さ	±10mm 以内	各室〇〇か所
〇〇工事				

(留意点)

- ① 必要な工種が記載されているか。
- ② 施工規模に見合った測定箇所、頻度となっているか。
- ③ 不可視部の対応は検討されているか

5-4 写真管理

国土交通省大臣官房官庁営繕部「営繕工事写真撮影要領（〇〇年版）」を参照し、当該工事に適用する写真管理計画について記載する。なお、工種別施工計画書に記載する場合は、本施工計画書への記載を省略してもよい。

[写真管理計画表記載例]

工種	写真管理項目	
	撮影項目	撮影頻度 [時期]
〇〇工事		

(留意事項)

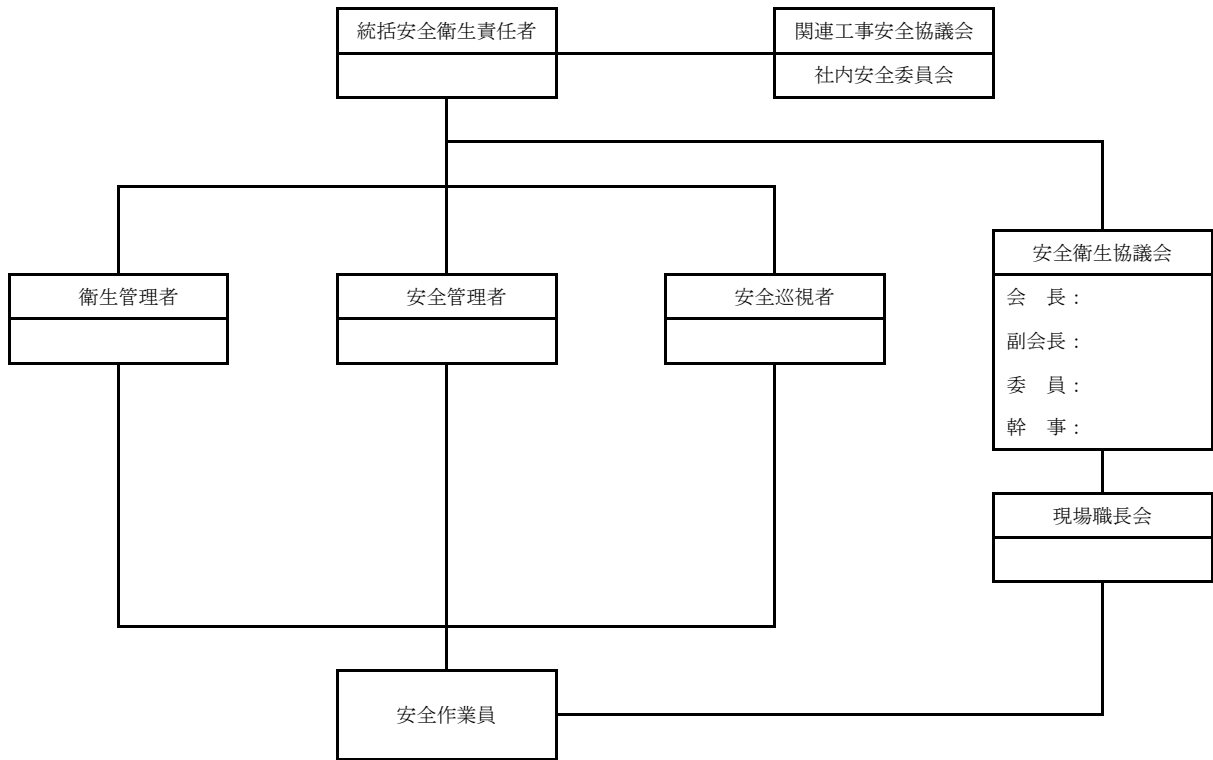
- ① 不可視となる出来形部分については、出来形寸法（上墨寸法含む）が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。
- ② 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図（撮影位置図、平面図、凡例図、構造図等）を参考図として作成する。

6. 安全管理

6-1 安全管理

安全管理に必要なそれぞれの責任者や安全管理の活動方針について記載する。

[安全管理組織記載例]



[作業主任者一覧表記載例]

名称	技能講習・特別教育等	氏名	その他
足場の組立て等作業主任者			
型わく支保工の組立て等作業主任者			
石綿作業主任者			
酸素欠乏危険作業主任者			
ガス溶接作業主任者			
土止め支保工作業主任者			
地山の掘削作業主任者			

※工種別施工計画書に記載する場合は、本施工計画書への記載を省略してもよい。

[安全管理活動記載例]

名称	担当者	頻度	参加者	活動内容	備考
災害防止協議会					
安全教育訓練					
新規入場者教育					
過積載防止対策					
使用機械車両点検					
山留め点検					
足場・支保工点検					
保安施設点検					

6-2 特記すべき安全対策

工事内容や施設の特徴に応じた安全対策について必要に応じて記載する。

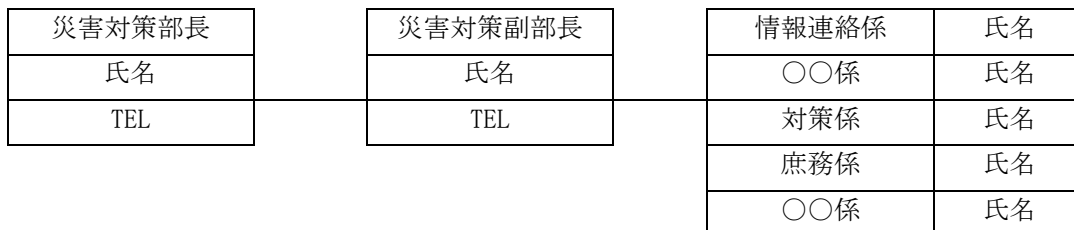
- ① 第三者災害の防止
- ② 墜落・落下事故の防止
- ③ 重機災害の防止
- ④ 火気の手扱い
- ⑤ 電気災害の防止
- ⑥ 近接する第三者施設への対策（家屋、ガス、電気、電話、水道等）
- ⑦ 架空電線等上空施設への対策
- ⑧ 防護用具（の着用、点検）
- ⑨ 現場の整理整頓の実施
- ⑩ 敷地内車両交通ルール（出入時間、制限速度）等

7. 緊急時の体制及び対応

大雨、強風等の異常気象又は地震、水質事故、工事事象などが発生した場合に対する組織体制及び連絡系統を記載する。

7-1 組織体制

[組織体制記載例]



7-2 連絡系統

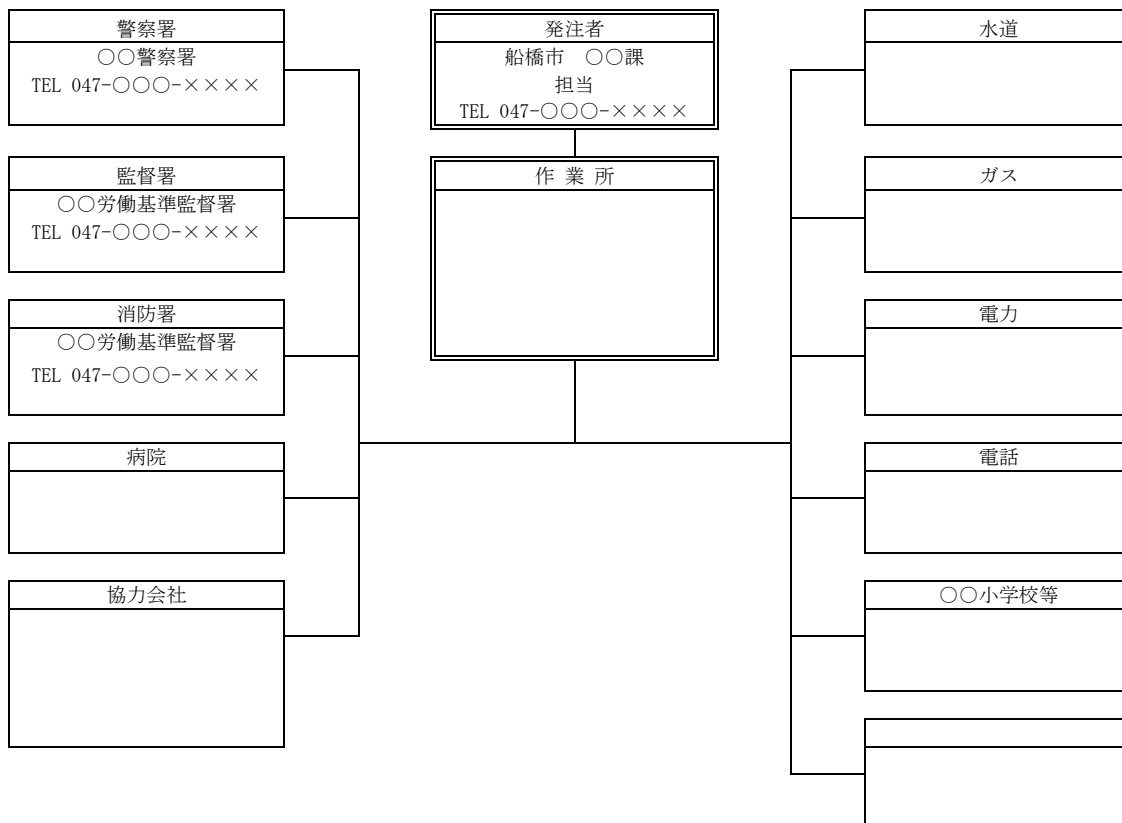
連絡系統図には、下記機関の昼間及び夜間の連絡先について記載する。

- ① 発注者関係（監督職員等）
- ② 受注者関係（作業所、現場代理人、監理（主任）技術者等）
- ③ 関係機関（警察署、消防署、労働基準監督署、救急病院等）
- ④ 関係企業（電力会社、N T T、水道、ガス会社等）

その他、現場状況により関係する機関等の連絡先を記載する。

また、事故、災害発生時の作業中止、警戒基準について記載する。

[連絡系統図記載例]



[作業中止・警戒基準一覧表記載例]

作業中止・警戒基準	人員	警戒頻度・体制

8. 環境対策

工事現場地域の生活環境の保全と、円滑な工事施工を図ることを目的として、環境保全対策について関係法令、騒音振動対策指針、仕様書の規定を遵守のうえ、次のような項目の対策計画を記載する。

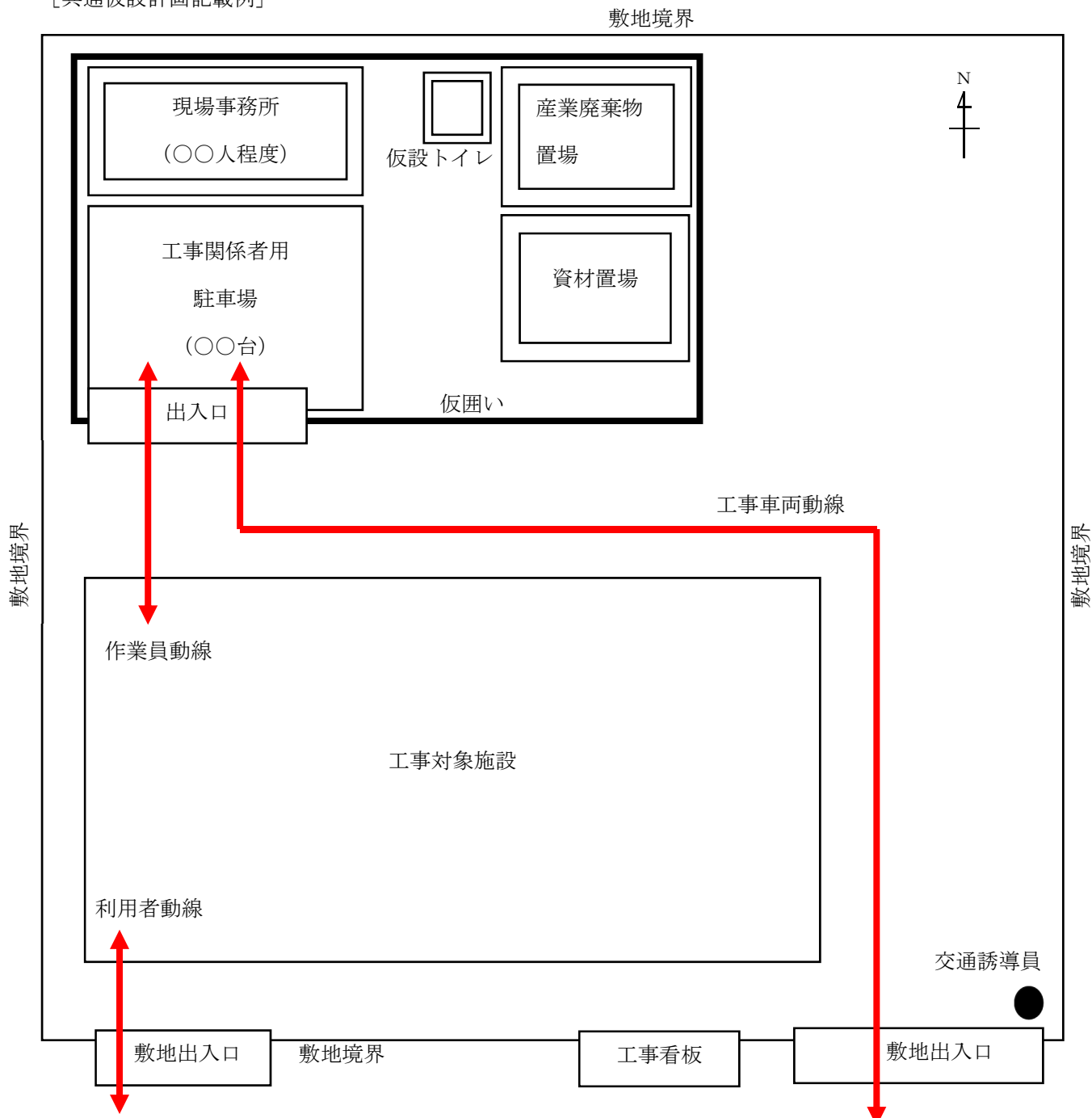
- ① 騒音、振動対策
- ② 水質汚濁対策
- ③ 大気汚染対策
- ④ 粉塵対策（ゴミ、ほこりの処理）
- ⑤ 事業損失防止（地下水観測等）
- ⑥ その他

9. 共通仮設計画

次のような項目の計画を記載する。

仮囲い、現場事務所、仮設電気の引込、仮設給排水の引込、資材置場、仮設トイレ、工事関係者用駐車場、工事看板、重機の配置等

[共通仮設計画記載例]



電気：施設内〇〇分電盤より分岐し、漏電ブレーカを設置して使用する。

給排水：給水は〇〇より分岐し使用する。排水は〇〇に排水する。

車両通行時間：〇〇時～〇〇時

10. 再生資源の利用の促進と建設副産物の適正処理方法

再生資源の利用と建設副産物の処理について関係書類を添付する。

1) 共通

- ① 再生資源利用計画書・・・船橋市請負工事提出書類様式集－共通様式20－1
- ② 再生資源利用促進計画書・・・船橋市請負工事提出書類様式集－共通様式21－1
- ③ 建設副産物処理承認申請書・・・船橋市請負工事提出書類様式集－共通様式22

2) 建設発生土

- ① 建設発生土受入承諾書の写し
- ② 処分場許可の写し
- ③ 運搬経路図（経路部分を朱色等で着色したもの）

3) 建設廃材

- ① 産業廃棄物処理委託契約書の写し
- ② 処分場許可の写し（処分、運搬）
- ③ 運搬経路図（経路部分を朱色等で着色したもの）

11. その他

その他重要な事項について、必要により記載する。

11-1 イメージアップ計画

イメージアップについて提案がある場合、該当する項目に記載すると共に、その取り組み方法について記載する。

[イメージアップ計画一覧表記載例]

項目	目的	実施内容	実施箇所

11-2 高度技術及び創意工夫

高度技術及び創意工夫について提案がある場合、該当する項目に記載すると共に、その取り組み方法について記載する。

11-3 関係機関との協議

関係機関との協議について記載する。

※主な申請・届出については、建築（建築改修、電気設備、機械設備）工事監理指針の「主な官公署への申請手続一覧表」参照

[関係機関との協議一覧表記載例]

申請・届出の種類	関係機関	提出予定時期
機械等設置届（足場の設置）	労働基準監督署	〇〇年〇〇月中旬
機械等設置届（型枠支保工）	労働基準監督署	〇〇〇〇
道路占用許可申請	道路管理者	〇〇〇〇
道路使用許可申請	警察署長	〇〇〇〇
道路工事届出書	消防	〇〇〇〇
道路工事届	クリーン推進課	〇〇〇〇
〇〇届出	〇〇〇〇	〇〇〇〇

1 1 - 4 地域住民に対する事業周知

地域住民に対する事業周知事項について記載する。

※関係書類を添付する。

- ・地域住民に対する事業周知を目的とした文書（工事お知らせ文等）

1 1 - 5 社内検査

特記仕様書に基づき実施する社内検査について、検査の実施時期、社内検査員の経歴、有資格および社内検査項目等について記載する。

[社内検査事項一覧表記載例]

社内検査事項	実施時期	実施箇所

※詳細な検査項目を設定する場合は、別途資料を添付する。